

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	COCORO		
○保護者評価実施期間	令和7年11月18日		～ 令和7年12月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年11月18日		～ 令和7年12月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性等を把握し、一人一人にあった支援を行っている体制が取られている。	本人の意欲、達成感を引き出すため、子どもが興味のあることを把握し、療育内容に取り入れている。 子どもの現状や保護者の意向などをスタッフ間で共有しながら、支援内容に反映させている。	支援に使用する用具のバリエーションの増加、スタッフの専門性の向上に努める。
2	保護者に寄り添い、悩みごとや不安の軽減に努めている。	保護者と子どもを分離し、落ち着いた雰囲気の中、家庭や園での様子や現在の悩みなどについて話せる環境を整えている。 話の中で、必要な助言、提案を行い、子育ての困りごとの軽減に努めている。	更に専門性の向上に努め、保護者の疑問や不安を軽減できるよう努める。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練など各種訓練の実施について保護者への周知が徹底されていない。	スタッフは計画に基づき訓練を行っているが、子どもの特性などを考えると、利用者も参加する訓練は実施が困難と思われる。	子どもの特性に配慮しながら、効果のある訓練を実施する方法について検討していく。
2	ペアレントトレーニング、保護者に向けた研修など保護者の対応力を向上させる機会が少ない。	毎回利用時に、保護者からの相談や悩みを話す機会は設けているが、「ペアレントトレーニング」などと明言しているわけではない。	保護者向けに、毎回テーマを定めて希望者に研修を行うなど、対応力向上につながる取組について実施を検討中。
3			